

技術継承を、"仕組み"にする

暗黙知 × 生成AI × 現場の対話で紡ぐ

きづき え～あい

現場の知恵を、組織の資産に変えるプラットフォーム

2030年までに熟練工の約40%が引退。
数十年かけて培われた「暗黙知」が、今まさに失われよう
としています

現場社員が対話するだけで、暗黙知が組織の 資産になる

1. 現場の暗黙知を、自然に言語化

長年の経験で身についた判断やコツは、本人すら言葉にできていないことがある。AIが適切に問いかけることで、現場社員の暗黙知が自然に言語化・蓄積されます。

2. 蓄積されたナレッジに、いつでもアクセス

社内ドキュメントに加え、現場社員から言語化されたナレッジをAIが参照しながら回答。「誰に聞けばいいか」を迷わせません。

3. フィードバックで、組織の知見が磨かれ続ける

AIの回答に現場がフィードバック。使うほど精度が上がり、知識が「個人のもの」から「組織の資産」へと成長します。

ナレッジ蓄積フロー

業務の悩みをAIに
相談

問いかけで暗黙知を
言語化

ナレッジライブラリ
で全社共有



まずは一度、お試しく下さい！

感想やアイデア、聞かせてもらえると嬉しいです！

問い合わせ yuto.choi.share@gmail.com
チェ ソンウン 野村優斗

アクセスはこちら!!

